せん県
N-KEN AREA
臼杵市
由布市
別府市
大分市

NO.5

NO.6

NO.7

乃井ホテル【別府市】

■地獄蒸し工房鉄輪

別府鉄輪(かんなわ)に伝わる「地獄蒸し料理」を体験できる施設です。その他にも「冷却装置モニュメント」や「飲泉場」、鉄輪の歴史や、温泉、地獄などの情報を発信する「展示コーナー」、隣のポケットパークには「足蒸し」や車椅子対応の「足湯」もあります。【別府市】

■竹瓦温泉

市営の竹瓦温泉は、国登録有形文化財に登録され、木造入母屋造り2階建てで、重厚な唐破風造の玄関が別府温泉のシンボル的存在として、多くの市民や観光客に親しまれています。玄関を入ると、板張りの広いロビーがあり、右側には普通浴、左側には砂湯があります。営業時間は、普通浴6:30~22:30、砂湯は8:00~22:30(最終受付は21:30)【別府市】

■高崎山自然動物園・水族館「うみたまご」

約1,300頭の野生のニホンザルが生息する「高崎山自然動物園」。ユニークな動物パフォーマンスが大人気の水族館「うみたまご」。高崎山エリアでは、たくさんの動物と海の生き物が皆さまをお待ちしています。【大分市】

■シティスパてんくう

大分駅ビルにある絶景天然温泉「シティスパてんくう」。大分の豊かな海と山を見渡せる圧倒的な開放感を体感しよう。【大分市】

NO.8

■臼杵城址桜まつり

大友宗麟が戦国時代に築城した臼杵城の城跡は、県南一の桜の名所で約1,000本の桜の木があり、開花にあわせて行われるまつり期間中にはさまざまなイベントが行われます。また、まつり期間中は18時~22時までライトアップされます。【臼杵市】

■3月末~4月上旬

■臼杵祇園まつり

360年間続いている伝統が現在まで受け継がれている臼杵の夏まつり。渡御(おわたり)還御(おかえり)の日には、神輿や山車を中心とした総勢2,000人による行列が八坂神社から御旅所(海添)まで練り歩きます。勢いよく山車が駆け抜ける姿は圧巻。町ごとに「お囃子」のリズムがあり、山車に乗る威勢のよい若衆達の力強い迫力を是非ご覧下さい。【臼杵市】

■7月中旬

■石仏の里 蓮まつり

臼杵石仏公園には蓮畑があり、7・8月にきれいな蓮の花が咲き誇ります。蓮の花が咲く期間に、「石仏の里 蓮まつり」を開催し、蓮コンサート、陶器市、蓮料理など石仏周辺で多彩なイベントを行う予定です。【臼杵市】

■7月~8月

■うすき竹宵

臼杵の誇りである国宝「臼杵石仏」は真名長者と呼ばれる人物によって造られたと伝えられています。うすき竹宵は、長者夫婦と玉絵姫が待つ臼杵へ都から「玉絵箱」とともに般若姫の御霊が里帰りしたという伝説を再現したものです。うすきの伝統的な町並みを約2万本の「竹ぼんぼり」と「オブジェ」の幻想的な優しい光が包みます。【臼杵市】

■11月第1土・日

■深島

猫と珊瑚が出迎えてくれる南海の楽園深島。1日3便の定期船に乗り込み、離島に一歩足を踏み入れると、住民より猫の方が多く、サンゴ礁が群生する清らかな海が出迎えてくれ、スキューバダイビングや磯釣りのポイントも多くありますよ。【佐伯市】

■うみたま体験パーク「つくみイルカ島」

「つくみイルカ島」はイルカと人間の「ふれあい・癒し」をテーマにした体験型施設です。自然の海をそのまま生かした抜群のロケーションと水族館では体験できないスケールで動物たちとふれあうことができます。豊かな自然を背景に繰り広げるダイナミックなイルカのパフォーマンスや、海上からは間近でイルカを観察したり、お客様の手から直接イルカに餌を与えたり、イルカにタッチができたりと、人間とイルカのふれあいの空間が体験できます。【津久見市】

■鶴御埼灯台

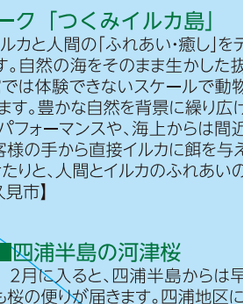
九州最東端に位置する鶴御崎自然公園。海抜200mの絶壁に灯台があります。灯台から少し歩くと九州最東端の展望台もあり、四季折々の散策には絶好の場所です。最近は、幸せの鐘を鳴らすカップルが増えています。【佐伯市】

■四浦半島の河津桜

2月に入ると、四浦半島からは早くも桜の便りが届きます。四浦地区には、現在河津桜が4600本以上あり、県内でも最大の河津桜の名所となりつつあります。例年、2月の上旬に開花の便りが聞こえてきて、中旬ぐらいには見頃を迎えます。四浦半島をドライブしながら一足早い春を感じてみませんか?【津久見市】

■豊後二見ヶ浦

夫婦岩にかかる巨大しめ縄は、長さ65m、重さ約2tという大きさで1994年にはギネスブックにも紹介されています。このしめ縄の張り替え作業は毎年12月に市民によって行われ市外からも大勢参加する風物詩にもなっています。また、年末年始はライトアップされ、元旦には初日の出を見に大勢の人が訪れます。【佐伯市】



■藤河内渓谷

夏木山(1386m)を源に、観音滝を起点に約8km続く藤河内渓谷。数千年前に誕生した岩肌は巨大な花崗岩の一枚岩。夏ともなれば、岩は飛び込み台となり、沢は天然のウォータースライダーとして子供心が解放されていきます。2017年6月「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に登録され、ますます人気のスポットとして脚光を浴びています。【佐伯市】

■鶴御埼灯台

九州最東端に位置する鶴御崎自然公園。海抜200mの絶壁に灯台があります。灯台から少し歩くと九州最東端の展望台もあり、四季折々の散策には絶好の場所です。最近は、幸せの鐘を鳴らすカップルが増えています。【佐伯市】

【営業時間】直販所/9:00~:18:00
海のレストラン笑魚/
平日 11:00~15:30(LO 15:00)
土日祝日 10:30~16:00(LO 15:30)
大分県佐伯市蒲江大字森崎浦142番地16
☎0972-44-5515
http://www.kamae-amabe.com

NO.10

予約制 2ヶ月前から前日の午前中までにご予約下さい。水曜の予約は火曜の受付時間内まで。
【予約受付時間】水~月 8:00~18:00
火 12:00~15:00
大分県佐伯市蒲江大字森崎浦1992番地
予約専用電話 ☎080-2690-9347
http://kamae-turi.jp

■かまえインターパーク 海べの市

蒲江ICから800mに位置する、かまえインターパーク海べの市。地元の新鮮な魚から、お土産品など多彩な品揃えの直売所と海を眺めながら海鮮丼や寿司など食事が出来る「レストラン笑魚」。隣接する焼き小屋では、カキやサザエなどを自由に選べ、手軽に海鮮バーベキューが楽しめます。【佐伯市】

■味付くろめ 【道の駅さがのせき】

関あじ関さばの町、佐賀関。豊後水道の早吸日女の瀬戸で採れたクロメを手作りで味付けしたビンつめ『味付くろめ』はトロミが強くあつ飯の上にのせて…味噌汁に入れて…口に広がる磯の風味は、一度食べたら忘れられない味です。『道の駅さがのせき』のみの好評販売中です。売り切れごめん!!その他オリジナル商品をたくさん揃えております。【大分市】

NO.9

日本一のおんせん県おおいた 味力(みりょく)も満載

大分県の温泉は日本一の源泉数、湧出量を誇ります。県内各地にはそれぞれ個性的な温泉があり、泉質も豊富で、大分にいながら諸国漫遊の気分を味わえます。

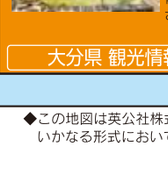
世界有数の温泉地、大分県には各市町に多数の温泉を有します。「おんせん県おおいた」の中でも別府には、総称して「別府八湯」と呼ばれる代表的な8つの温泉が、市内全域に点在しています。エリアごとに泉質や景観が異なり、それぞれの趣を味わうことができるのです。

大分市

塚野鉱泉 ~つかのこうせん~
大分市の南西部、園田川沿いにある昔ながらの湯治場情緒を残す市内唯一の鉱泉です。含二酸化炭素・ナトリウム・炭酸水素塩泉で、飲用・浴用ともに利用され、特に飲用では胃腸病、慢性便秘に効能があると言われています。

大分大深度地熱温泉 ~おおいただいしんどちねつおんせん~
地下600~800mほどの水成の堆積層や堆積岩が厚く発達した平地部の深層に貯留する深層熱水です。温泉水を含む堆積層や堆積岩は、古代の植物を起源とし、茶褐色や琥珀色をしています。

由布市



由布院温泉 ~ゆふいんおんせん~
全国でも高い知名度と人気を誇る温泉地であり、田園広がるのどかな盆地や豊後富士とも呼ばれる由布岳、由布院のシンボル金鱗湖などの豊かな自然は、季節の移ろいを感じさせてくれます。

湯平温泉 ~ゆのひらおんせん~
鎌倉時代から続くと言われる歴史ある湯治場です。江戸後期に造られた風情ある石畳の坂道と、花合野川に沿うように温泉が点在しています。

塚原温泉 ~つかはらおんせん~
酸性度の高さやアルミニウムイオン、鉄イオン含有量は日本有数と言う抜群の泉質と、循環・ろ過・沸かし・加水等を一切しないかけ流しの湯が自慢です。その薬効を求めて、多くの人が訪れます。

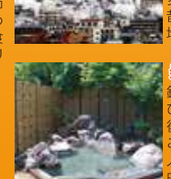
佐伯市

かぶとむしの湯
鉱泉センター直川
単純冷鉱泉で神経痛・筋肉痛・関節痛・冷え性などに効能があると言われています。館内には休憩室やお食事処「レストラン四季」もあり、湯上りにゆっくりお過ごしいただけます。

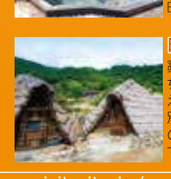
臼杵市

臼杵天然温泉/臼杵 湯の里 ~うすきてんねんおんせん/うすきゆのさと~
地下1300mから湧出する、臼杵唯一の天然温泉。肌にやさしいナトリウム-塩化物泉の湯は、美人の湯として評判です。飲用もでき、胃腸病や便秘にも効果があるとされています。

別府市



別府温泉 ~べっぷおんせん~
日帰り入浴も可能なホテルや旅館が多く並ぶ一方、地元の人が集まる共同温泉も数多く、中でも風格のある佇まいで建つ竹瓦温泉は、別府温泉のシンボルと言える存在です。



観海寺温泉 ~かんかいじおんせん~
別府湾を眼下に見下ろすその眺望はまさに絶景で、天気の良い日であれば四国を望むこともできるほど。鎌倉時代から多くの人が、この湯と景観を求めて訪れています。

堀田温泉 ~ほりたおんせん~
別府I.Cの近くに位置し、古くから湯布院・日田・太宰府方面から長旅の疲れを癒す場として栄えました。市営で新しく、高齢者・身障者も利用しやすい施設です。

浜脇温泉 ~はまわきおんせん~
朝見川の河口一帯の温泉街であり、鉄輪温泉と並び別府温泉発祥の地と伝えられています。その歴史は古く、「浜から湯が沸く」様子から「浜わき」の名がついたとも言われています。

亀川温泉 ~かめがわおんせん~
共同浴場が多く、海に近い静かな温泉地で、一遍上人が上陸したと伝えられる上人ヶ浜沿いにあり、温泉熱で温められた砂を「砂掛けさん」が全身にかけてくれる「別府海浜砂場」が名物です。

鉄輪温泉 ~かんなわおんせん~
無数に立ちのぼる湯けむりは、別府を象徴する風景の一つです。いでゆ坂やみゆき坂の道沿いには、多くの旅館や土産屋、共同浴場が昔ながらの風情を残しています。地獄めぐり、地獄蒸しも人気です。

柴石温泉 ~しばせきおんせん~
鉄輪から亀川に向かう山あいにひっそりと佇み、古くは醍醐天皇、後冷泉天皇が病気療養のためにご湯治されたと言われ、地元の人々にも愛される素朴で静かな由緒正しい温泉です。

明礬温泉 ~みょうばんおんせん~
藁葺き屋根の「湯の花小屋」が建ち並び温泉風情のある景観に加え、標高350mの高台に位置し、別府湾や別府明礬橋、高崎山等の眺望も美しい山の上の温泉地です。

大分県 観光情報公式サイト http://www.visit-oita.jp/ 写真提供/(公社)ツーリズムおおいた

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調製したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。